

報道解禁日	
新聞	9月25日付朝刊以降
テレビ ラジオ インターネット	9月25日 9:00以降

令和元年度東北地方発明表彰について

令和元年9月20日

地方発明表彰は、社団法人発明協会（現公益社団法人発明協会）により大正10年に創設され、各地方において優秀な発明を完成された方々、実施化に尽力された方々、発明等の指導、奨励、育成に貢献された方々を顕彰することにより、発明の奨励・育成を図り、科学技術の向上と地域産業の振興に寄与することを目的として、毎年実施されています。

今年度は、本県から下記のとおり受賞が決定しました。

	受賞名	受賞者	発明名称	区分	概要
1	福島県発明協会 会長賞	株式会社JMC 代表取締役 佐藤 雅人	高磁力マグネットバーを用いた磁性異物除去装置	特許	従来の粉体用磁力選別装置では、櫛状に配置した棒状マグネットの間に発生する強磁場領域が狭く、磁性異物の吸着漏れが発生しやすかった。本発明は、棒状マグネットの断面形状を工夫して、棒状マグネット間に発生する強磁場領域を広くすることで磁性異物を効率よく除去できるようにした。
2	奨励功労賞	郡山市少年少女発明クラブ 専任指導員 大越 清美			平成13年3月郡山市立安積中学校を退職後、郡山市ふれあい科学館で活動している郡山市少年少女発明クラブ選任指導員として16年余りクラブの指導を行っている。その間、県内小学校において理科授業支援活動行ってきた。また、昨年開催した全国少年少女発明クラブ創作展において、積極的に運営にかかわった功績などが認められ今回の受賞となった。

《表彰式》 令和元年10月9日(水)14:00から、ホテルメトロポリタン秋田で行われます。(秋田市中通7丁目2-1 (018-831-2222))

《問い合わせ先》 一般社団法人福島県発明協会(電話 024-959-3351)

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 『地方発明表彰』とは ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

■主催

公益社団法人発明協会

文部科学省、特許庁、中小企業庁、日本弁理士会、各経済産業局、担当県(今年度の東北地方の担当県は秋田県)

各地方における発明の奨励・育成を図り、科学技術の向上と地域産業の振興に寄与することを目的として、大正10年より実施。

全国を8地方に分け、各地方において優秀な発明、考案、意匠を完成された方々、発明等の実施化に尽力された方々、発明等の指導・奨励・育成に貢献された方々の功績を称え顕彰。

■表彰

□発明等に関する表彰

・特別賞【文部科学大臣賞、特許庁長官賞、中小企業庁長賞、東北経済産業局長賞、発明協会会長賞、日本弁理士会会長賞】

・県発明協会会長賞

・発明奨励賞

□発明奨励に関する表彰

・奨励功労賞： 発明協会事業を通じ、発明の指導、奨励、育成に多年にわたり尽力し、顕著な功績のある方に贈呈

一般社団法人 福島県発明協会 電話 024-959-3351
